FRANTIÈREオフィシャル教材





La pratique de conversation 36(会話練習 36)



L'objectif de cette leçon (このレッスンの目的)

シーンを想像しながら、今までに勉強した文法を 活用して会話練習をしてみましょう。 伝えたいことを積極的に会話に盛り込み、 わからない表現は講師に質問しながら、 新しい表現や語彙を増やしてきましょう。

La pratique de conversation

Scène 体調を気遣う

Partie1

あなたと一緒に働いている同僚が、今日は少し具合が悪そうです。いつから具合が悪いのか、熱はあるのか等、体調を伺う会話をしながら気遣う言葉をかけましょう。

会話例

講師(同僚): (咳の音)

生徒:大丈夫ですか?どこか具合が悪いですか?------以下、自由会話------

講師:ありがとう



Partie2

あなたは先週スポーツをしているときに腕を痛めてしまい湿布を貼っています。 友人(講師)とランチ中に腕のことを聞かれるので、自分の体調について自由に会話をしてみましょう。

会話例

講師	(友人)	: その	腕、	どう	したの	! ?)
		·以下、	自由	会話			

